

# 災害メモリアルアクションKOBÉ

## ～ACTION2017～ 兵庫県立舞子高等学校

目的：災害時、その人にとってベストな選択をとって後悔しないほしい。

### 兵庫県立舞子高等学校の紹介

昨年度に引き続き、今年度も環境防災科の各学年の生徒10名が参加させていただいています。“高校生の私たちだからこそ”できることを、考え活動してきました。



出前授業後にたくさんの反省点が見つかりました。それをいくつか紹介します。

#### 【準備に関する反省】

- ・準備を始める時間が遅かった。  
→リハーサルを通してできていなかった。
- ・ワークショップのルールが曖昧な点が多かった。  
→学校の校区や土地を把握できていなかった。  
時間が余った場合の対処を考えてなかった。

#### 【出前授業当日の反省】

- ・黒板の使い方が上手くいかなかった。
- ・ワークショップに突然飛んだ。  
→知識不足のまま授業を進めてしまったのではないかな。

#### まとめ

昨年よりスムーズに活動を行うことが出来ました。アウトプットを初めて行い、“聞いた事をどう活かして伝えるか”が難しかったので、反省を活かして来年に繋がたいです。

### 垂水ヒアリング（9/11・24）

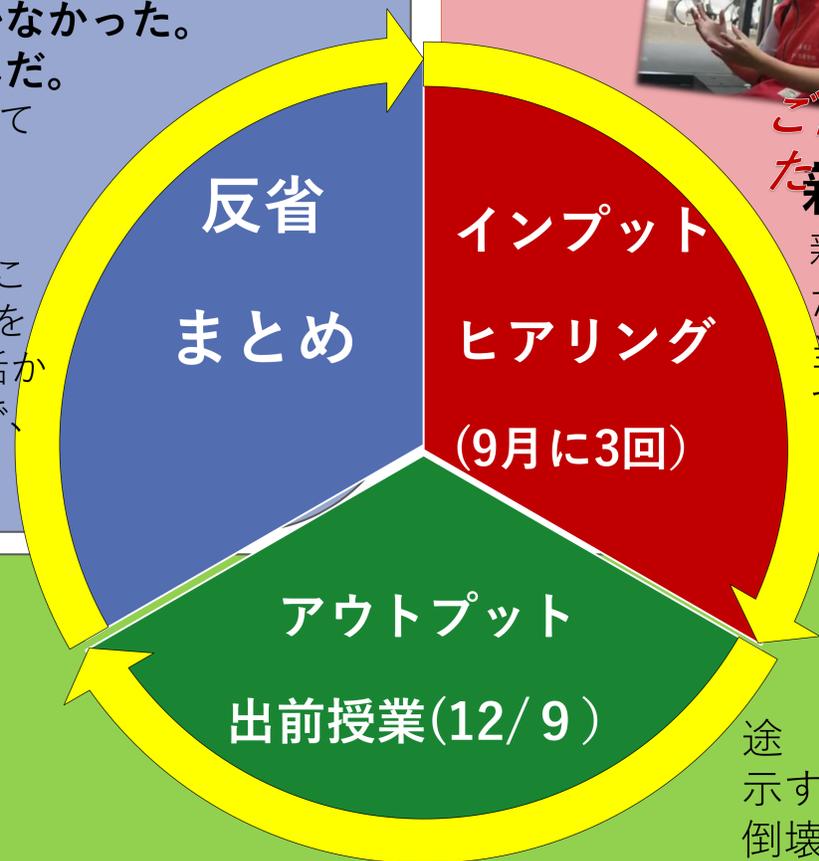
JR垂水駅付近で行いました。2日間合わせて31名のお話を聞くことができました。震災当時のお話と防災意識調査を実施したことで、“津波に対する危機感を持っている方が少ない”ということがわかりました。



ご協力ありがとうございました！

### 新長田ヒアリング(9/19)

新長田にある真陽地区で行いました。現在行っている活動や、震災当時に大きな被害を受けた新長田では、「知ることで災害時の対応が変わる」とお聞きしました。



### 授業の流れ

- 舞子チームの説明
- ↓
- クイズ(2問)
- ↓
- ワークショップ
- ↓
- 考えた避難経路を各班ごとに発表
- ↓
- まとめ

### アクシデントカードとは

避難経路を考えてもらっている途中のあるタイミングで提示する、困っているおばあちゃん、倒壊している家、火災、迷子の子ども、水道管破裂、人混みなどをイラストで表したカードです。

### ワークショップ

南海トラフ地震を想定して、中学生と実際にマップを使って、津波が来た時の避難経路を考えました。アクシデントカードを提示して様々な場面を想像し、判断して避難経路を考えました。



考えた避難経路を発表している様子↑